



宍粟市市民人権推進員

宍粟市は、市民一人ひとりの人権が尊重され、差別や偏見がなく、人権が文化として定着したまちをめざしています。その取組のひとつとして、「宍粟市市民人権推進員」を任命し、人権教育や啓発活動の推進、身近な生活や人権に関わる相談への対応などに取り組んでいます。

(敬称略、順不同)

地区	氏 名
山崎	三 渡 眞由美
	森 蔭 充
	松 本 むつみ
	須 藤 眞千子
一宮	上 木 靖 彦
	橋 本 都 子
	山 本 博 香
	栗 山 広 子
波賀	菟 場 幸 子
千種	堀 田 善 巳

推進員インタビュー

●堀田善巳さん(代表)

日頃のニュースや地域の出来事について、より深く関心を寄せるようになりました。

日々新たな人権課題が発生していますが、「一人ひとりの人権を守ること」を大前提に、推進員の活動に臨みたいと考えています。

●推進員(1期目)

推進員になって初めて、「そよ風」のような啓発冊子が作られていることを知りました。

活動を通して、市民の皆さんが幸せになるためにはどうすれば良いか、他の推進員と一緒に考えながら、楽しく学んでいます。

●推進員

推進員になって、人権って何か?と真剣に考えるようになりました。そして、今まで関心の無かったことにも自然に目を向けているこの頃です。

活動風景



市外研修 6月

・神戸市の「人と防災未来センター」を訪問し、災害時の人権擁護について学びました。また、神戸地方裁判所では、刑事事件裁判の様子を傍聴しました。



学童訪問事業 7月～8月

・夏休みに各学童保育所を訪問し、人権に関する学習を行う「わくわく出前講座」を実施しました。暑い時期の訪問でしたが、児童からたくさんの元気をもらいました。